

令和5年度第1回  
古河市子ども・子育て会議

令和5年11月16日(木)

市町村こども計画について

## 全国の動き

### 子ども基本法

こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための包括的な基本法として、令和4年6月にこども基本法が成立し、令和5年4月から施行されました。

### 子ども大綱

こども基本法では、国は子ども施策に関する大綱として、こども大綱を定めなければならないとしています。こども大綱は、こども施策を総合的に推進するために、こども施策に関する基本的な方針、重要事項を定めるもので、国は秋以降のこども大綱の策定を目指しています。

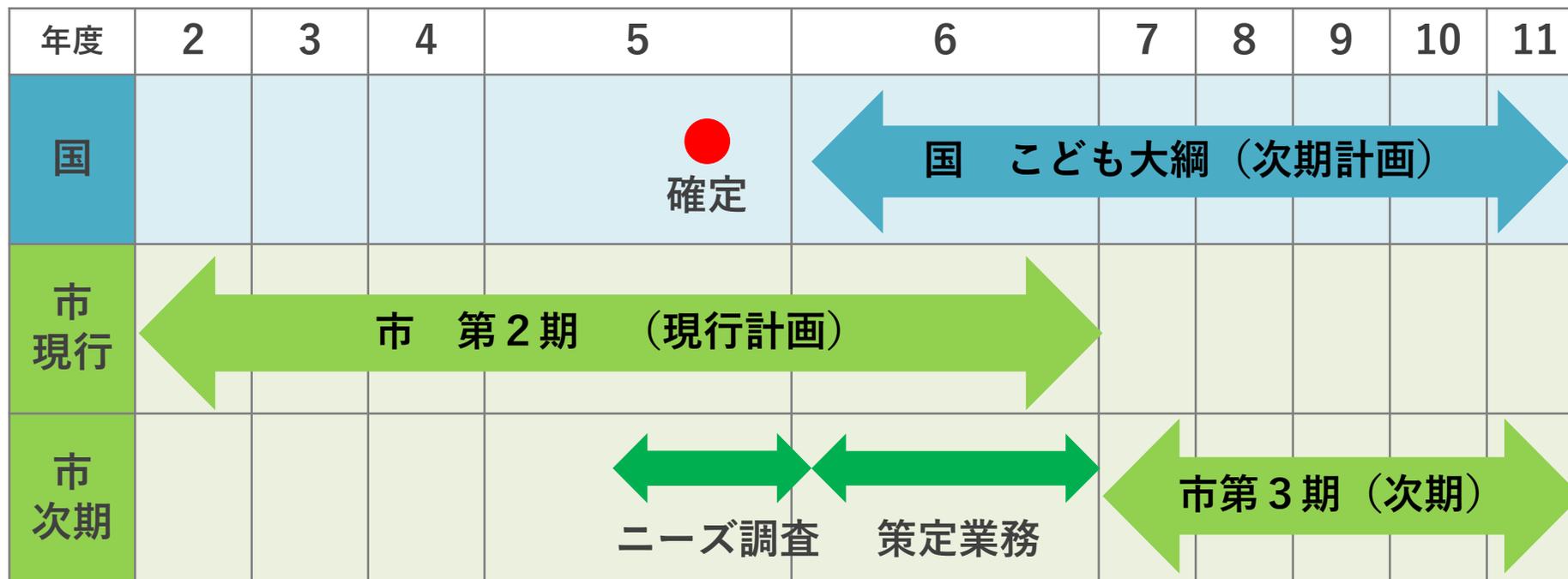
### 市町村子ども計画

市町村は、この国大綱を勘案して、市町村子ども計画を作成するよう努力義務が課せられています。市町村子ども計画は、既存の各法令に基づく以下の市町村計画と一体のものとして作成することができます。

- ・子ども・若者育成支援推進法第9条に規定する市町村子ども・若者計画
- ・子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条に規定する市町村計画
- ・次世代育成支援対策推進法に基づく市町村行動計画
- ・子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画

## 古河市子ども・子育て支援事業計画

子ども・子育て支援法では、市町村は5年を1期として市町村子ども・子育て支援事業計画を定めるものとしています。令和2年度～令和6年度を計画期間とする「第2期古河市子ども・子育て支援事業計画」が現在の計画となります。子ども大綱や国等の動向を勘案し、保護者を対象としたニーズ調査を行ったうえで、第3期子ども・子育て支援事業計画を策定することを想定しています。



## 次年度当初までの市の動き

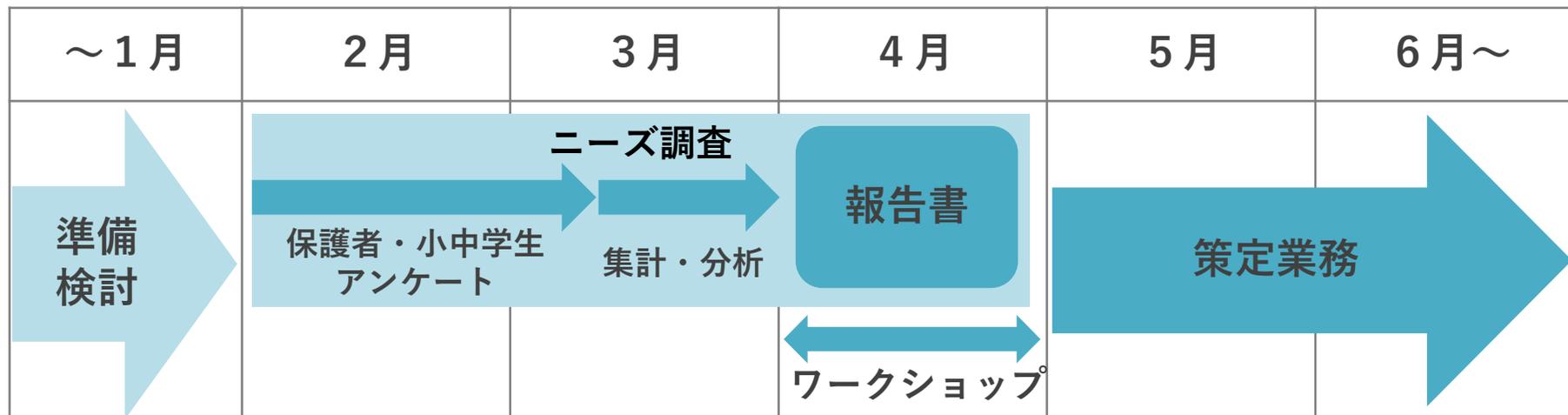
### 古河市子ども・子育て支援事業計画 ニーズ調査

次期古河市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、施策の対象となる子育ての当事者の意見を幅広く聴取するため、古河市内の未就学児の保護者1,000人、就学児の保護者1,000人をランダムで抽出しアンケートによるニーズ調査を実施する予定です。

### 古河市子ども計画

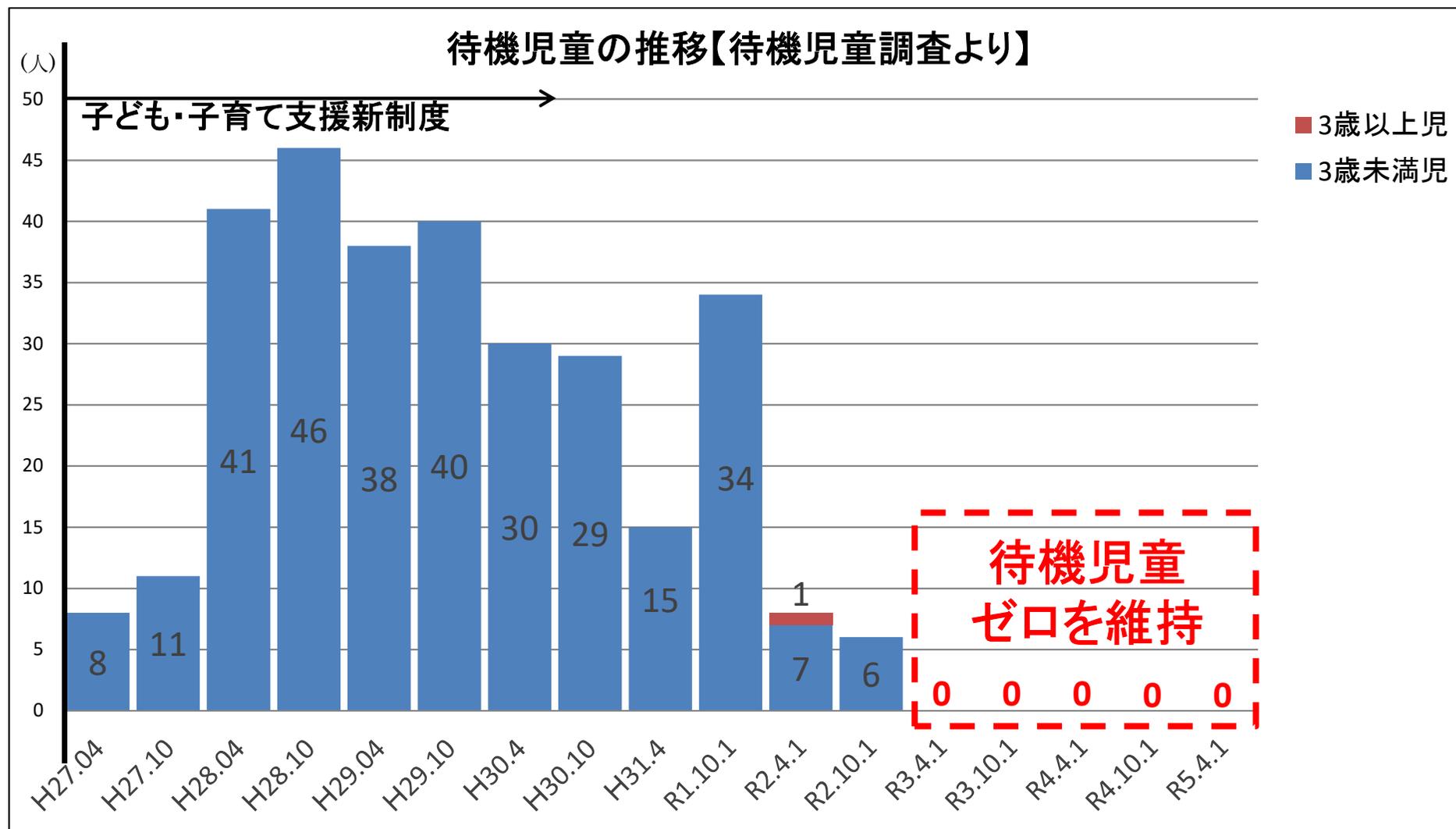
また、古河市子ども・子育て支援事業計画を包括する古河市子ども計画の策定も検討しています。

そのなかで古河市子ども計画の当事者であるこどもの意見を聴くため、市内の小・中学生を対象にアンケート調査を実施するほか、ワークショップの開催も予定しています。



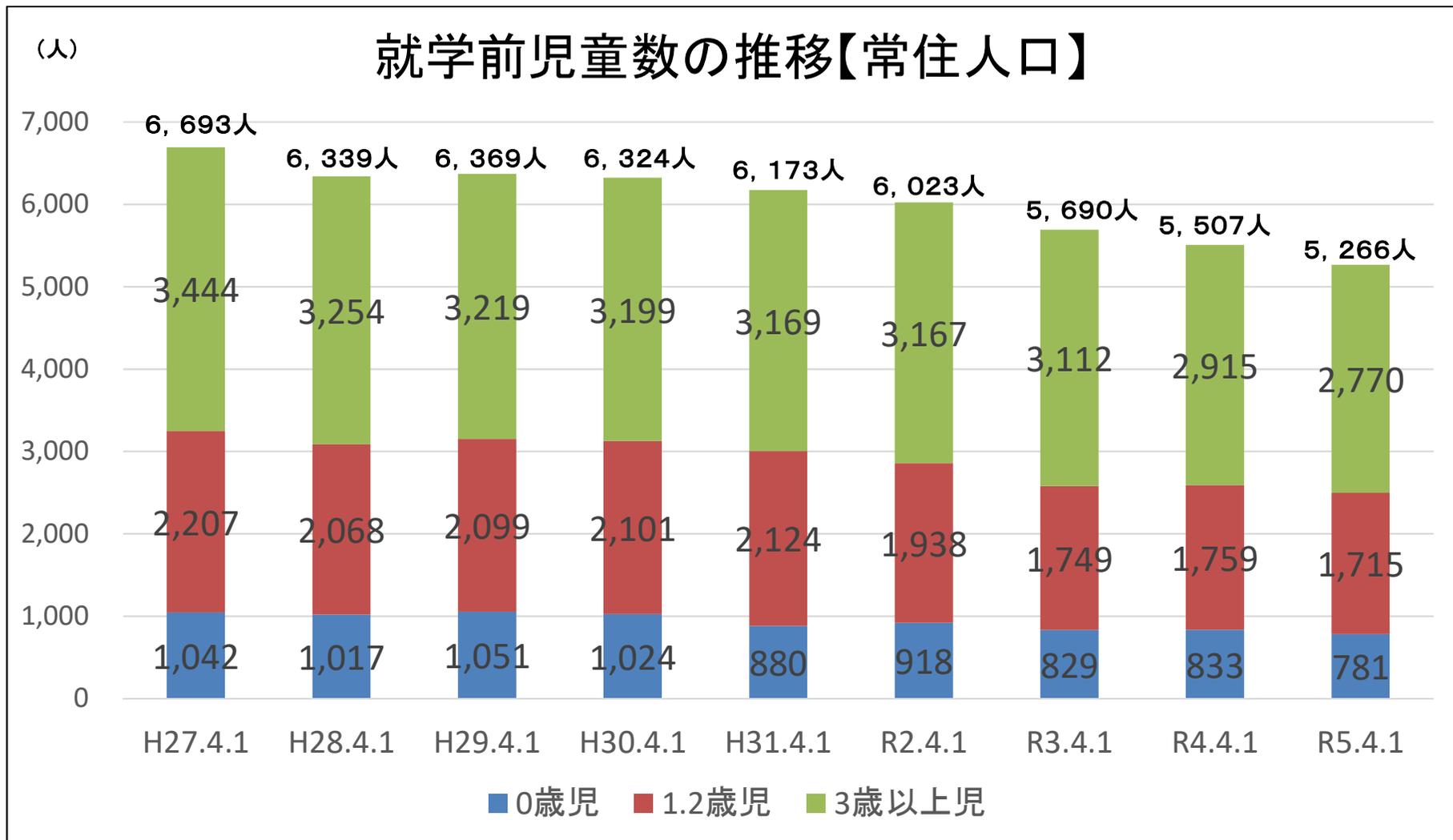
# 待機児童数について

# 令和5年4月1日時点の待機児童数について(推移)



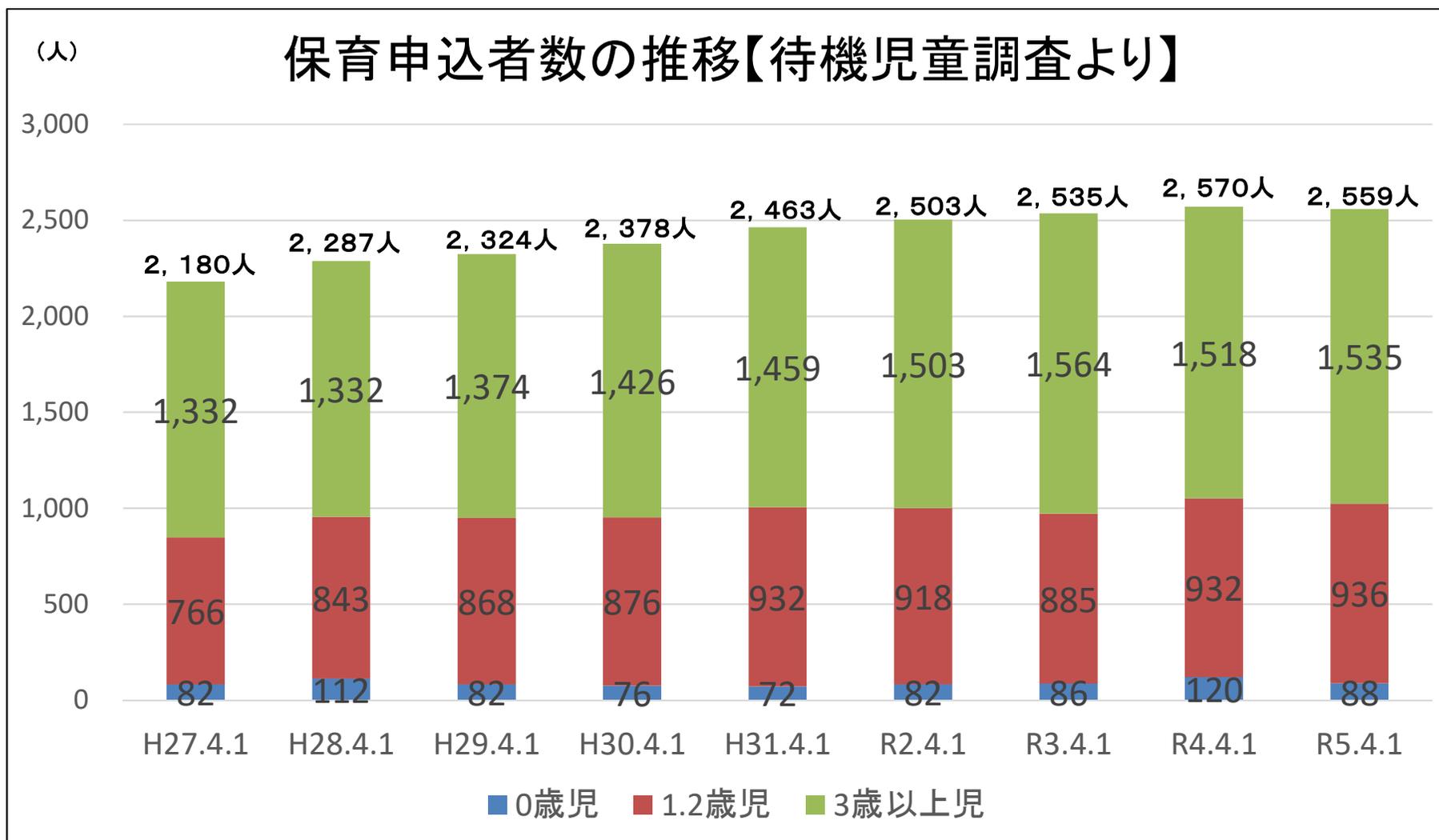
●令和5年4月1日時点の待機児童はゼロとなり、令和3年4月1日以降待機児童ゼロを維持しています。

# 令和5年4月1日時点の待機児童数について(人口推移) <sup>P5</sup>



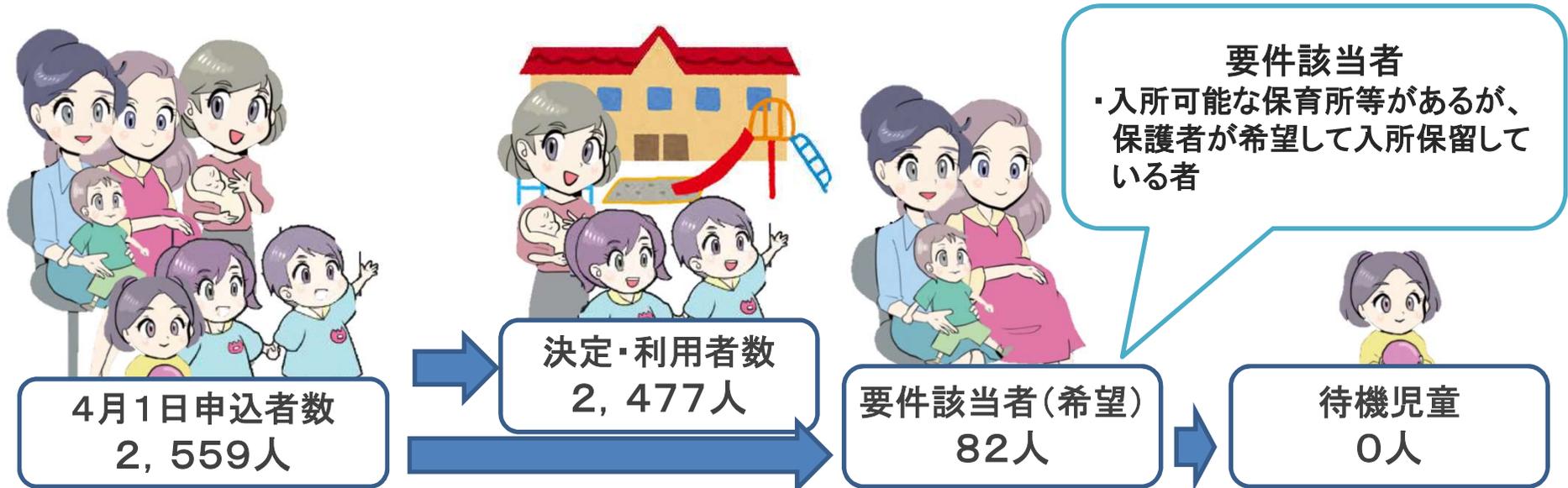
0歳から5歳の子どもの数は、平成27年と比較し、1,427人(21.3%)減少。  
少子化が進んでおり、平成31年から0歳児の数は1,000人を下回っている。

# 令和5年4月1日時点の待機児童数について(申込者推移) P6



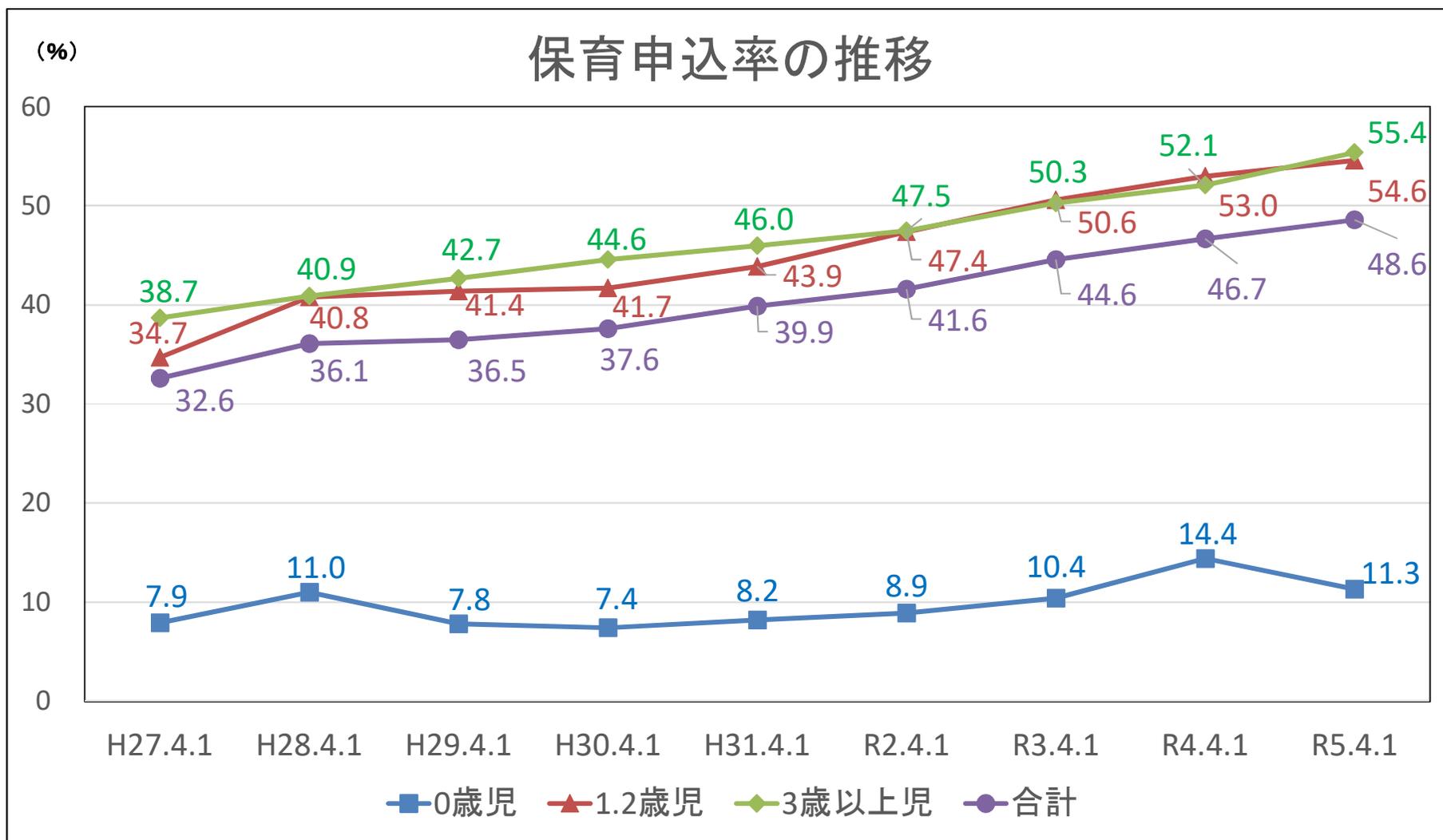
平成27年と比較し、全体で見ると379人(17.4%)増加。各年齢をみると0歳申込数は6人(7.3%)増となり、令和4年が限定的に伸びたものの、今年度は平年並みの伸びとなった。1・2歳申込数170人(22.2%)増、3歳以上申込数203人(15.2%)増と各増加傾向。

# 令和5年4月1日時点の待機児童数について(算定状況)



年齢	申込者数 (A)	利用者数 (B)	要件該当者 (C)	待機児童 (D=A-B-C)
0歳	88人	84人	4人	0人
1歳+2歳	936人	870人	66人	0人
3歳以上	1,535人	1,523人	12人	0人
合計	2,559人	2,477人	82人	0人

# 令和5年4月1日時点の待機児童数について(申込率推移) P8



申込率は平成27年と比較し16.0ポイント増加。0歳申込数は3.4ポイント増加。1・2歳申込数は、19.9ポイント増加。3歳以上申込数は、16.7ポイント増加となっており、申込率は全体的に増加傾向にある。

# その他事業報告

令和6年度利用定員(案)について

# 令和6年度利用定員(案)について

	3号【0歳】 (対前年)	3号【1～2歳】 (対前年)	2号【3歳～保育】 (対前年)	1号【3歳～教育】 (対前年)	合計
保育所	80(▲2)	308( 0)	582(▲8)		970(▲10)
古河	26( 0)	119(▲2)	225(▲8)		
総和	39(▲2)	136( 2)	255( 0)		
三和	15( 0)	53( 0)	102( 0)		
幼稚園				240( 0)	240( 0)
古河				240( 0)	
認定こども園	76(▲2)	376(▲2)	791( ▲4)	1,297(▲173)	2,540(▲181)
古河	9( 0)	57( 0)	154( 0)	435( ▲30)	
総和	8( ▲6)	76(▲2)	180( 15)	451( ▲83)	
三和	59( 4)	243( 0)	457(▲19)	411( ▲60)	
地域型保育事業	37( 1)	133( 4)			170( 5)
古河	13( 1)	68( 4)			
総和	24( 0)	65( 0)			
合計	193(▲3)	817( 2)	1,373(▲12)	1,537(▲173)	3,920(▲186)

# その他事業報告

## 公立保育所の運営状況について

国で保育所等におけるICT化を推進していることを背景に、市においてもIT戦略プランに位置付け、公立保育所におけるICT環境の整備に取り組んできた。

## 公立保育所への保育ICTシステムの導入目的

- ①保育士の業務負担軽減
- ②保護者の利便性の向上・負担軽減
- ③子どもの確実な所在確認

保育の質  
向上

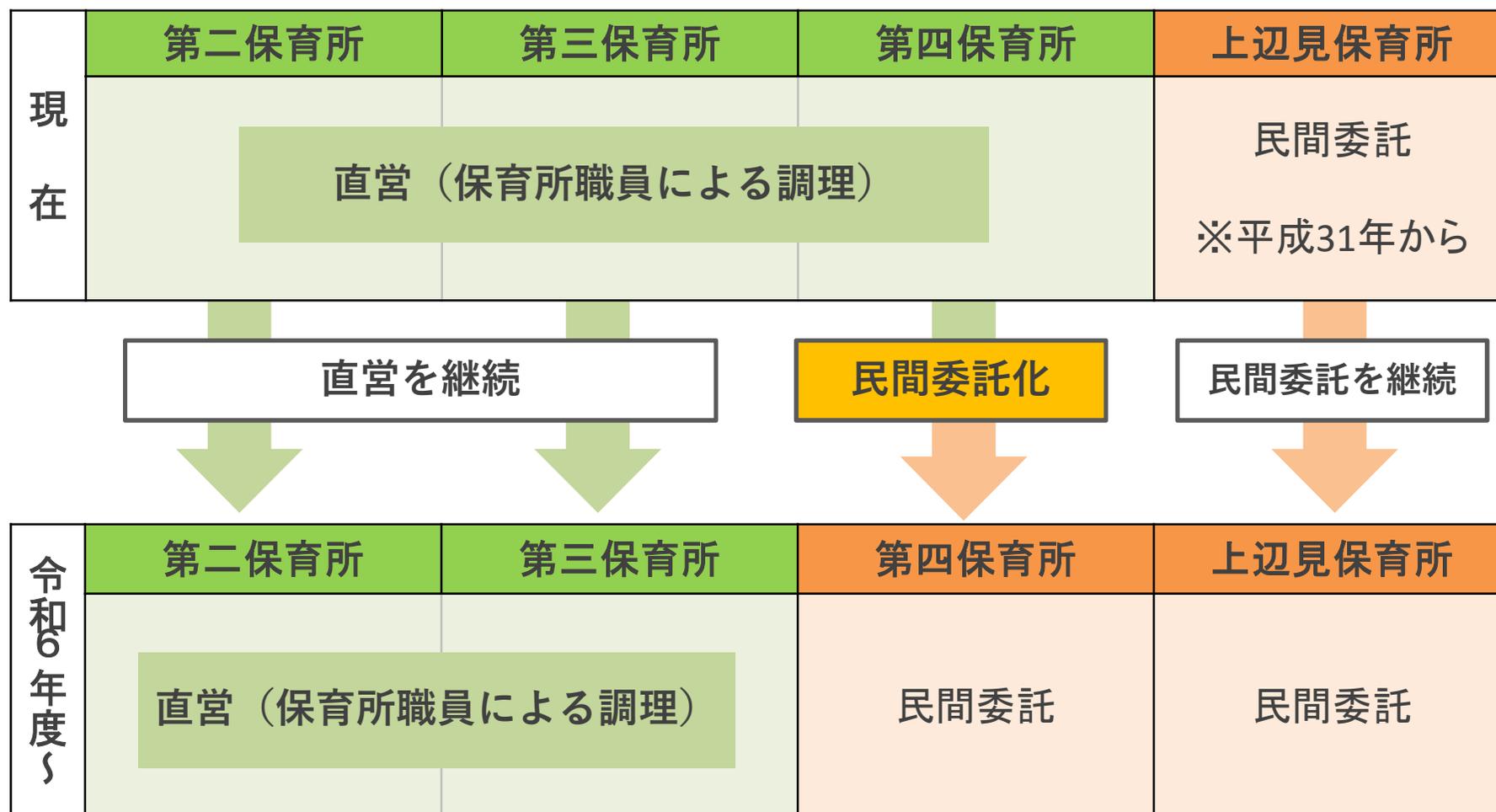


### 【令和5年度】

- ・インターネット環境が既に整備されている「上辺見保育所」に導入。
- ・10月より一部機能に限定し、試験的に運用を開始。
- ★既に保育所からは、「朝の保護者との電話対応の時間が格段に減った」との報告があり、効果が出ている。  
(保護者からアプリケーションで欠席や遅刻等の連絡を受けることによる)
- ・令和6年1月より本格稼働を予定。

【令和6年度以降】 第二・三・四保育所へ導入していく予定。

より効率的で充実した給食調理業務を行うため、民間事業者が有する食品衛生、アレルギー対応、食育等のノウハウを活用し、豊かで安全な給食の実現を目指すことを目的とし、平成31年度から上辺見保育所の給食業務を民間委託していましたが、次年度から対象施設を拡大します。



# 第三保育所長寿命化事業について

## 【これまでの経過】

古河市公立保育所運営ビジョンにおいて、長寿命化するとして4ヶ所の公立保育所のうち、資産老朽化比率の最も高い古河市立第三保育所から着手。

令和3年度	基本計画	専門技術者等による劣化度調査を行い、長寿命化するための改修基本計画を策定するほか、さらに22年以上施設を使い続けられるようにライフサイクルコスト等も含めた施設管理計画を策定。
令和4年度	実施計画	調査・基本計画に基づき、工事発注に向けた実施設計。

## 【令和5～6年度】

改修工事	請負業者:大近建設(株)(古河市中田1237-1) 工期:令和5年9月16日～令和7年1月17日(約15か月) ◎工期を3分割し、工期ごとに保育室等部屋の配置を変えることで、既存建物内での保育所運営を継続し、通常どおりの保育サービスを提供。 ◎令和5年10月より準備工に着手し、11月より本格的に1期工事がスタート。 ◎保護者に対し、通知及び説明会の実施により工事内容をお知らせするとともに、近隣住民に対しても、工事実施についてのお知らせを行っている。
------	--

おむつを使用している子どもの保護者は、登所時に氏名を記載したおむつを持参しています。この負担を軽減するために、希望者する保護者が利用できるサービスとして紙おむつサブスクの導入にむけて実証実験を行っています。

## ●紙おむつサブスク

保護者と業者が直接契約し、業者から保育所へ直接納品されたおむつ(おしりふきを含む)を定額で使い放題で利用できる有償サービスです。

- ・実験期間: 令和5年10月1日から令和5年11月30日まで
- ・実施費用: 保護者負担なし
- ・事業者名: BABY JOB(ベビージョブ)株式会社

本格導入については、実証実験に参加した保護者へのアンケートの状況により判断します。